

2025 年 防災訓練、防災訓練アンケート 結果

2026 年 1 月 5 日

和合町自主防災隊

1. 防災訓練結果

(1) 訓練実施日時 2025 年 11 月 16 日（日） 8:00-11:00

(2) 訓練参加者

| | 訓練参加者（上段：本部訓練参加者、下段：一次避難所→帰宅者） | | | | | | | | 部隊倉庫 | |
|-----|--------------------------------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|
| | 1組 | 2組 | 3組 | 4組 | 5組 | 6組 | 7組 | 計 | 参加者 | 安否確認 |
| 1 部 | 1 | 3 | 6 | 7 | 0 | 9 | 0 | 26 | 11 | 78 |
| | (6) | (4) | (3) | (5) | | | | (18) | | |
| 2 部 | 3 | 4 | 7 | 4 | 4 | 8 | | 30 | 11 | 57 |
| | | | | | | | | | | |
| 3 部 | 1 | 4 | 6 | 2 | 7 | 3 | | 23 | 28 | 155 |
| | (16) | | (5) | (5) | (12) | (7) | | (45) | | |
| 4 部 | 7 | 2 | 5 | 3 | 7 | 13 | 6 | 43 | 30 | 132 |
| | (3) | (10) | (4) | (22) | (3) | (5) | (7) | (54) | | |
| 5 部 | 6 | 6 | 8 | 8 | 4 | 5 | 14 | 51 | 24 | 165 |
| | | (6) | (5) | (2) | (4) | (1) | (7) | (25) | | |
| 6 部 | 1 | 6 | 7 | 4 | 5 | 12 | 6 | 41 | 24 | 160 |
| | (3) | (1) | (1) | | (4) | | | (9) | | |
| 7 部 | 8 | 11 | 10 | 13 | | | | 42 | 18 | 94 |
| | (1) | (2) | (1) | | | | | (4) | | |
| 8 部 | 2 | 7 | 8 | | | | | 17 | 10 | 89 |
| | (3) | | (1) | | | | | (4) | | |
| 合計 | 61 | 66 | 77 | 75 | 50 | 63 | 40 | 273 | 156 | 930 |
| | (32) | (23) | (20) | (34) | (23) | (13) | (14) | (159) | | |

(3) 総括

本年は、昨年に引き続き部隊倉庫訓練、一次避難所を経由しての避難訓練、本部（泉小）訓練を行いました。全体としては概ね計画通りに行えました。

部隊倉庫の訓練では、安否確認に加え簡易トイレの組み立てを行いました。

安否確認訓練では、昨年部隊倉庫に集合後の確認作業に時間がかかったとのご意見があり、確認の方法は各部に一任とさせていただきました。それにより訓練時間の大幅な短縮ができましたが、一部地図やペンなどの事前配布、事前説明が不十分であったため、スムーズな訓練ができなかった部隊もありました。

本部訓練では、従来からの消火、AED、救出訓練などに加え、全員参加型の FMB 訓練を実施し大変好評でした。実施に関して不慣れな部分もあり今後の改善点も多く見つけられました。

実施したアンケートからは、災害に対して各家庭での準備、ご近所との良好な関係性の構築が重要との意見が多く寄せられました。

皆様のご意見を取り入れ、啓蒙活動・現実在即した訓練を重ねることで、南海トラフ地震などの災害に対し一人でも多くの命を守れるよう、今後とも和合町として取り組んでまいりますので、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

下記に、訓練に対するアンケート実施結果を掲載いたしますので、防災活動への参考としていただければ幸いです。

2. アンケート結果

(1) アンケート回答者数、詳細リンク

| 対象 | 回答者数 | 詳細データへのリンク |
|----------|------|---|
| 町民 参加者 | 16 名 |  https://www.wagoj.org/hp/showpdf2.php?pdfname=10062078 |
| 防災隊員 | | |
| 本部訓練（泉小） | 5 名 |  https://www.wagoj.org/hp/showpdf2.php?pdfname=10062079 |
| 防災倉庫訓練 | 8 名 |  https://www.wagoj.org/hp/showpdf2.php?pdfname=10062080 |
| 一次避難場所 | 1 名 |  https://www.wagoj.org/hp/showpdf2.php?pdfname=10062081 |

(2) ご意見、ご感想、次回への改善要望（原文のまま）

① 参加された町民の皆さんから

a) 泉小での本部訓練の感想をお聞かせください（自由記述）

- ・ FMB のトイレ設営を実施したが、事前説明で体育館のトイレを使用禁止にするところが、手順書では損傷を調査することになっていたの、齟齬が生じた。又、トイレの男女別の数や、設営場所を少々離しておく等の配慮を決めたほうが良いと思う。手順書には設営場所等について、施設に対する方角で記述してあるが、転入して日の浅い私には解らなかった。参考になるであろう俯瞰図も、手順書の下の方にあるのでは意味がない。上の方に有り、認識させなければならない筈だと思う。記憶が定かではないが、汚物集積場所は陽のあたる、人の目につく場所だったような気がする。臭いのある問題もあるので、場所の選定には色々考慮する必要があると思った。
- ・ 去年は泉小での訓練は参加しなかったが、2 年前は 500 人くらい参加してたと思ったが、今回は 300 人？しか参加してないようなので、随分減ったと思った。

② 本部訓練

a) 本部訓練において自分の役割について

- ・ 説明会出席しましたが行動方法が良く分からなかった。
一生懸命説明して下さいました。理解力がないので、私は簡単な説明でも良かったのではと。
- ・ 救助訓練する際の資材の充実が足りなかった（瓦や材木など）
- ・ 落ち着いて訓練が出来なかった

b) 泉小での訓練全般について

- ・ 誰かに見せる、防災隊の訓練を披露する、ではなく、町民が主体的に行える訓練にするか、防災フェアにするべき
- ・ 訓練場所（AED・簡易タンカ作り・救助の3か所）を本部近くで実施しては。
- ・ 無線機を使って情報集めていましたが、ここも情報関係も訓練見学の一つとしては。
- ・ ファーストミッションボックスを用いた一般町民向けの訓練を今後も行う事で、避難所開設が、皆さんの協力でスムーズに行われるようになっていけば良いと思います。
- ・ 本部の近くで救助、ボーイスカウト、AED訓練実施出来たら。
- ・ 出来たら地震体験車を希望する。
- ・ 各部署と整列しましたが、19歳まで。20歳から29歳。30歳から39歳・・・😊 集合したら年齢ごとの数が参加者に分かるのでいいのかな（各部署とで何かを実施するのであれば出来ないのだが）
- ・ 体育館前等に洗濯ロープを張り「黄色い手ぬぐい」を10枚以上掛けて意識向上図る
- ・ 訓練終わる前にイベントを作る（各年齢層代表15人で8分団消防車をロープで引き動かされるか。意外と70歳以上が出来るかも？）楽しいことを一つ入れては。
- ・ 他の訓練が見られなかった（体育館内、情報関係）
- ・ 地域消火隊の声がうるさかった
- ・ 市の備品庫の在庫点検が必要

③ 防災倉庫

a) 安否確認訓練について

- ・ 黄色タオルのチェックを終えて倉庫に向かいましたが、9時前の時点で既に解散していました。早めに倉庫に着いた人たちが待ってられないとのことで、予定より早くトイレなどの講習が行われたとのこと。予定では11時解散なのに9時に乾パンと水をもって帰りました。今回は去年より時間は早かったけど、訓練という意味では有意義ではなかったです。
- ・ タオルの数を報告するだけでは調べた人によって誤差が出てしまうと感

した。打ち合わせの時点で誰がどこを担当するかははっきりしなかったのもあり（周りの人達とは確認し合ったものの全員とはできなかった）、数名が同じ場所をチェックしていたようで、とても効率が悪いと感じました。あらかじめチェック用の地図と赤ペン配布をしてほしいし、チェック用の地図には部ごとの範囲が分かりやすいようにしてほしいです。

- ・ 表札がどこにあるか分からない家があったり、目視で見える距離に表札がない家も結構あったため。表札を見るために敷地内に入るのは気が引けます。
- ・ 2人1組で確認する計画になっていたが、地図が1枚しかなく、全員で回るしかなかった。
- ・ 道路の高低差や狭さ、普段通らない又は行った事の無かった場所で、災害が起きていた時は確認出来る自信が持て無い。
- ・ いざとなると安否確認はなかなか時間がかかるし、自分の事だけでも必死で難しいのかなあって。でも心がけていきたいですね。
- ・ チェック用の地図はあらかじめ情報担当者が常備していないと、いざ災害が起こった時にスムーズにチェックと報告が行えない気がしました。打ち合わせの際にも話している人達がいましたが、全体地図では各家の名前が小さすぎて見えないので、部ごとの地図の方が良いと感じました。引っ越しなどで人の入れ替わりもあるかもしれないので、情報担当者には1年ごとに更新された地図を配布したほうが良いかなと思います。
- ・ 動揺して黄色いタオルを出すのを忘れるのではないかな。何度も練習したら、改善するかもしれない
- ・ 黄色いタオルを出している家が少なく、一層の周知徹底が必要である。
- ・ 地震の規模によりますけど、道路を行き来出来ないと考えられます。

b) 簡易トイレ組立訓練について

- ・ 防災トイレは、簡単にワンアクションで開く物が必要ではないかと思えます。
- ・ トイレの目隠しにするテントが貧弱なもので、実際に使えるか疑問
- ・ 必要な物が無かったら皆が持ち寄って急場を凌ぐしかないと思います。
- ・ 実際の地震では近隣の助け合いから活動がはじまり、倉庫や泉小学校まで行こうと思わないかも
- ・ 今の形の訓練を重ねて、不備な点を洗いだして対策を考えるのが良いと思います。

④ 一次避難場所

アンケート回答者1名のみで一次避難所訓練へのご意見無し

(4) 共通質問 結果

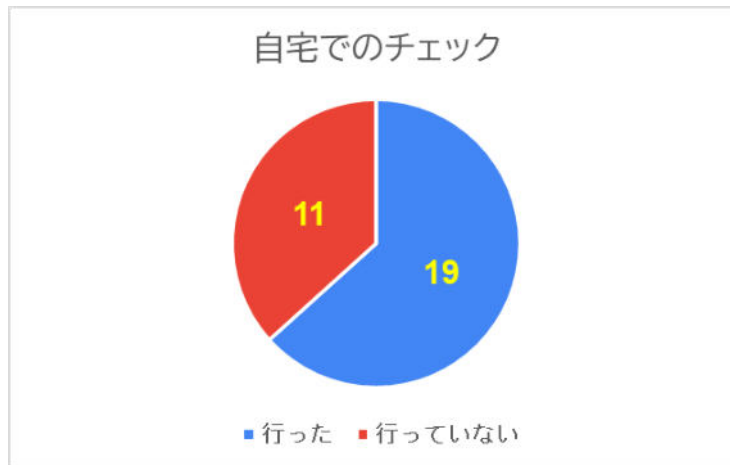
① 自主防災隊活動全般（防災訓練、普段からの防災活動）について

- ・ 防災訓練を定期的を実施することは意義のある事だと思います
- ・ 皆さん頑張っていますね頭が下がります。
- ・ 自主防災隊主導ではなく、住民主導の活動にしていきたい。逃げる、助けるはあくまでも住民の意思に委ねられるものであり、自主防災隊は必要な支援をする程度で良い。
- ・ 黄色いタオル掲示ですが、訓練日の午後4時頃まで掲示してはと思います。
- ・ 訓練が終わっても掲示されていると、掲示しなかった方（掲示忘れていた方）に対しアピールが出来て今後役に立つのではと思います。
- ・ 黄色いタオルの広報ができ、防災訓練の参加者も増えるのでは。
- ・ 防災に対する意識の格差が大きく、未だに、誰かが何とかしてくれるという気持ちの方、
- ・ そんなことは関係ないという方、自分だけ良ければ良いという考えの方がいる。
- ・ そんな中で、自主防災隊の立ち位置、いったい、どこまでの事をすれば良いのかという事が、わからなくなる。自主防災隊として、何をすべきなのかを、再度検討する事も必要かと思う。
- ・ ①黄色いタオルは訓練が終わったらすぐに撤去せずに、夕暮れまで継続して、住民に意識高揚を図ってはどうかでしょう。実は今回、薄暗くなるまで掲示し続けました。
- ・ ②来年は各部防災倉庫で
 - 1 やかんで水を沸かす訓練。
 - 2 ジャッキで車を浮かす訓練
 - 3 各防災倉庫にあるブルーシートと支柱とロープ使い倉庫前にブルーシートの庇を作り日よけや雨対策をする訓練を増やしては。
- ・ 来年の防災訓練は思い切って泉小学校は本部訓練だけ。以外の住民は各部の訓練だけとする。各部の訓練のこれだけは実施してほしいマニュアルは必要とは思いますが。それ以外の訓練内容は組長、部長が話し合いで決定。
- ・ 来年1回だけにして各部住民に対し意識向上を図り再来年の訓練参加者の増加を期待。（各部ごとの訓練内容を各部で話し合うことが防災意識の向上となるのかな）難点は、各部で話し合うことが出来るかなです。あくまでも参考意見です
- ・ 自主防災隊の皆さんの活動に感謝しています。備蓄や防災袋など常に見直して非常事態に備えています。
- ・ 80歳過ぎの2人暮らしなので、いざというときに体が動けないと思い心配しています。
- ・ 活動をありがたく思っています。
- ・ 自助が準備してないと自治会を当てに負担が増える。配給ルートも自治会になるが非会員はどう扱いになるのか しっかり説明し了承すべきだと思います。

- ・ 防災通信をいつも読んでいたので、災害への備えをしなければと常々思っています。家庭での備えを充実していきたいです。
- ・ 普段から回覧板での防災 news を見るたびに防災についての意識が高まっています。参考にしています。ありがとうございます。
- ・ 以前と違い訓練の内容が変わり、実地に役立つものになっている
- ・ 自宅避難を考えている
- ・ 脚が弱いので防災訓練に参加できない。最低限の備蓄等しているが実際どこまで対応出来るか不安
 *無関心の住民をいかにして関心を持ってもらうのが難しい問題です。
- ・ 組長、部長経験者は翌年のみ副として支援しています。この方々は来年も参加して貰えればと思います。
 *黄色い手ぬぐいは、いいことだと思います。訓練当日午後4時頃までは出しておいて周知を図るのもいいのではと思いました。(小学生の子どもからの意見)
- ・ 4月に引っ越してきて、自主防災隊が何なのかいまいち分かっていないです。すみません。順番でまわってくると思うので、また回覧板をチェックしていこうと思います。
- ・ 別件ですが、泉小学校まで家族で避難をしたのですが、どこかでこどものお気に入りのおもちゃ(フェルトでできたかえる)を落としてしまいとてもショックだったので、予備のおもちゃも用意しておかないとな、と勉強になりました。
- ・ 8月に防災倉庫点検を見させていただいて、本当に気持ち程度しかないという印象だったので、地域の活動も大切ですが、頼りにせず自分たちで何とかしないと、という気持ちで備えていこうと思えました。
- ・ 今回の参加率が思ったよりも低く、こんな感じなのかと思いました。参加してなかったり協力的じゃない人ほど、いざというときに騒いだりいろいろ言ってきたりするのかなと思うので、これからもできる限り参加していこうと思います。
- ・ 先日産業フェアに行った時に防災ブースがあり、そこで「普通のごみと排泄物のごみは回収のことを考えて別にした方がいい」と教えてもらい、地域のリーダーに伝えられれば伝えて欲しいと言われました。和合町の決まりがどうなっているのか把握できていませんが、この場をお借りしてお伝えしました。よろしくお願いいたします。

③ ご家庭での備えについて

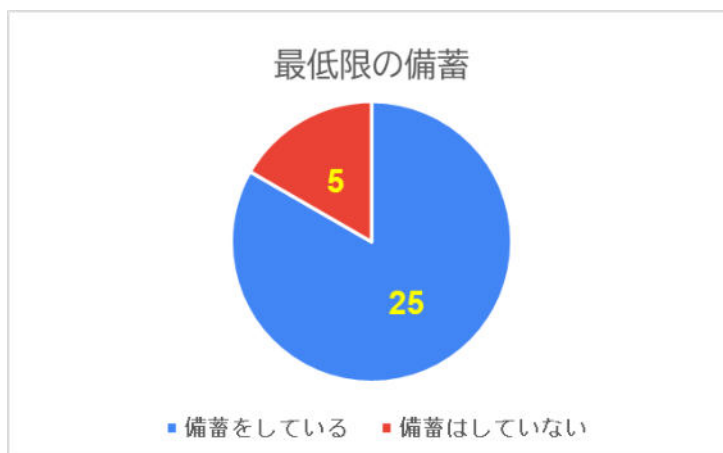
a) 自宅でのチェックを行いましたか（全戸配布の自主防災隊通信 11 月号の裏面）



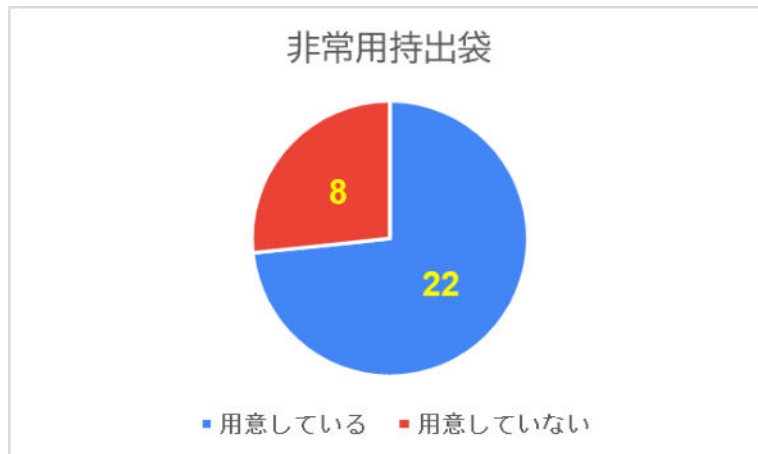
b) ご家族で防災についてのお話はしましたか。



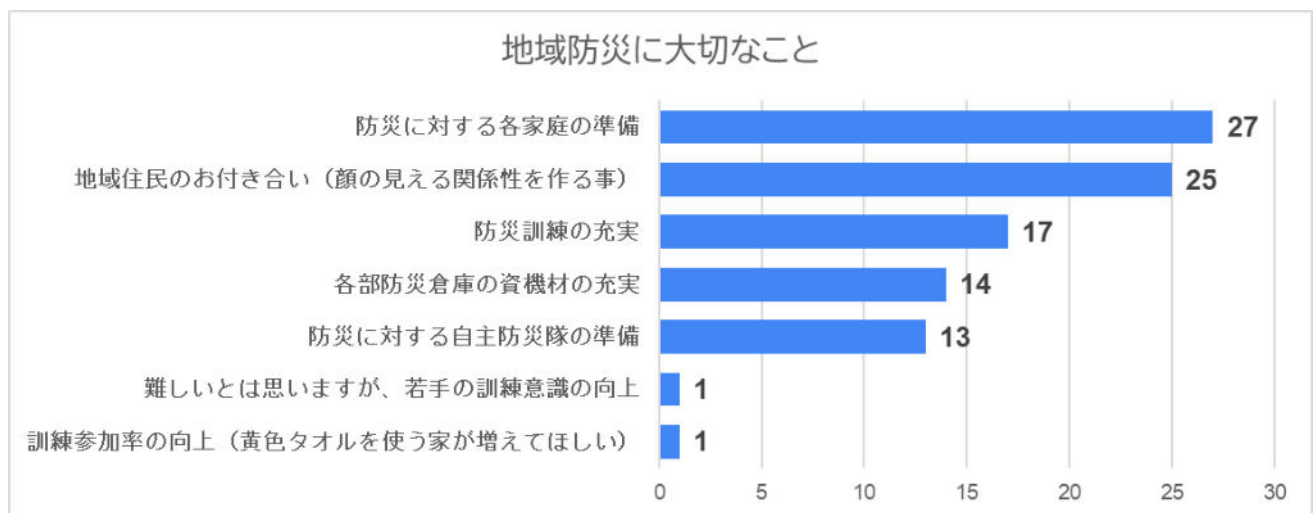
c) 自宅において、最低限の備蓄は行ってありますか



d) 非常用持ち出し袋は用意してありますか



④ 地域防災で大切な事



以上